

平成30年度（第13期第2回）小平市廃棄物減量等推進審議会
会 議 次 第

平成30年12月18日(火)
午後2時00分～
健康センター第2～4会議室

1 開会

○資料確認・説明

2 部長挨拶

3 事務局報告

(1) 武蔵野クリーンセンター視察について（報告）

(2) その他

4 議事

(1) 一般廃棄物処理基本計画について

○基本計画の目標・現状・課題

○災害廃棄物

○食物資源循環事業等

(2) 家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画について

○有料化によるごみ減量と各市の状況

○小平市リサイクルセンターの更新について

5 その他

6 閉会

諮問事項

「ごみの減量・資源化に向けた今後の施策のあり方について」

「ごみ減量・資源化に向けた市民・事業者・行政の協働のあり方について」

配付資料

- | | | |
|---|-----------------------------------|-------|
| 1 | 「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行」に係る今後の主なスケジュール | 資料1 |
| 2 | (新) 小平市リサイクルセンター設計・建設工事の進捗について | 資料2-1 |
| | (新) 小平市リサイクルセンター建設工事 進捗状況写真 | 資料2-2 |
| | (新) 小平市リサイクルセンター パース図 | 資料2-3 |
| | (新) 小平市リサイクルセンターの機能 | 資料2-4 |

参考資料：事務局からの報告事項、武蔵野市クリーンセンターパンフレット
平成30年度 小平市の環境

<p>会長</p>	<p>ただいまから、第2回の審議会を開催いたします。</p> <p>本日、傍聴希望の方はおられません。</p>																		
<p>会長</p>	<p>はじめに、事務局から、配付資料の確認をお願いします。</p>																		
<p>事務局</p>	<p>それでは、お手元にごございます資料の確認、説明をさせていただきます。</p> <p>まず、資料1が「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行」に係る今後の主なスケジュールです。次に、資料2-1から2-4までが、「小平市リサイクルセンターの更新」についてのものです。さらに、参考資料が二つございます。まずA4一枚の「事務局からの報告事項」です。次にカラーの「武蔵野市クリーンセンター」パンフレットです。なお本日の会議次第にあります、「平成30年度 小平市の環境」は、後ほど配布いたします。</p> <p>そして、開催通知でお願いいたしておりましたが、第1回の配布資料のうち次のものを今回使用します。</p> <table data-bbox="396 846 1382 1087"> <tr> <td>一般廃棄物処理基本計画（改訂）</td> <td>ピンク色</td> <td>(第1回資料8)</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物処理基本計画（改訂）：概要版</td> <td></td> <td>(第1回資料6)</td> </tr> <tr> <td>災害廃棄物処理計画：概要版</td> <td></td> <td>(第1回資料7)</td> </tr> <tr> <td>家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画</td> <td>青色</td> <td>(第1回資料10)</td> </tr> <tr> <td>家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画：概要版</td> <td></td> <td>(第1回資料9)</td> </tr> <tr> <td>清掃事業概要 平成29年度版</td> <td>オレンジ色</td> <td>(第1回資料11)</td> </tr> </table> <p>資料につきましては以上でございます。</p>	一般廃棄物処理基本計画（改訂）	ピンク色	(第1回 資料8)	一般廃棄物処理基本計画（改訂）：概要版		(第1回 資料6)	災害廃棄物処理計画：概要版		(第1回 資料7)	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画	青色	(第1回 資料10)	家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画：概要版		(第1回 資料9)	清掃事業概要 平成29年度版	オレンジ色	(第1回 資料11)
一般廃棄物処理基本計画（改訂）	ピンク色	(第1回 資料8)																	
一般廃棄物処理基本計画（改訂）：概要版		(第1回 資料6)																	
災害廃棄物処理計画：概要版		(第1回 資料7)																	
家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画	青色	(第1回 資料10)																	
家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画：概要版		(第1回 資料9)																	
清掃事業概要 平成29年度版	オレンジ色	(第1回 資料11)																	
<p>会長</p>	<p>次に、環境部長よりご挨拶を申し上げます。</p>																		
<p>事務局</p>	<p>皆様もご案内のとおり、海ごみを巡るプラスチック削減の流れを始め、最近のごみを取り巻く情勢の変化には著しいものがあります。先日も環境省の審議会におきまして、レジ袋有料化の義務付けを含んだ、使い捨てプラスチックの削減戦略の素案が示され、この中では、スーパーやコンビニなどを対象に、2020年以降にレジ袋の有料化を義務づけるとの内容が盛り込まれておりました。さらに、京都の亀岡市では、同じく2020年を目途に、レジ袋を全面禁止にするとの報道もありました。</p> <p>小平市におきましても、来年の家庭ごみ有料化と戸別収集の実施を控えて、市民の皆様の関心も非常に高くなっております。その意味から、本審議会につきましても、更に注目が高まってまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。</p>																		
<p>会長</p>	<p>それでは会議次第の3、事務局報告に移ります。</p> <p>事務局よりお願いいたします。</p>																		

事務局	<p>それでは、去る10月29日に行いました視察について報告いたします。</p> <p>去る、10月29日に自由参加の形で、委員6名にご参加頂き、武蔵野市クリーンセンターに見学に行きまして。同センターは武蔵野市役所から道を挟んだ北隣りに位置し、騒音・臭気についても全く気になりませんでした。施設建設にあたっては、地域住民との協議を繰り返し、ごみ処理場と分からないよう、ごみ処理の工程は地下部分で行うよう設計され、まちに溶け込むデザインとするため、建物の周囲を樹木で囲むなど、とても柔らかい印象を受けました。本施設の主な機能につきましては、燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ、有害ごみであるスプレー缶・電池・蛍光灯の処理となっております。</p> <p>また、焼却熱の利用による発電も行っており、クリーンセンターに隣接する市役所、体育施設、コミュニティーセンターに対して、電力及び熱供給を行っているとのことでした。</p> <p>なお、武蔵野市では、今年度、リチウムイオン電池など、充電式電池を原因とする火災事故が数件続いたことから、再発防止策として、取り外せない充電池が内蔵された小型家電については、有害ごみとして分別排出する旨の周知を強化し、併せて再資源化処理委託も行っているとのことでした。</p> <p>小平市においても、本年10月にパソコンの充電池が原因で、燃やさないごみの収集車両の火災事故が発生しており、今後、充電池の排出を適正に行うよう、市報などで周知する予定としております。説明は以上です。</p> <p>次に、A4一枚の「事務局からの報告」をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">*** 事務局からの報告 ***</p> <p>(参考資料に沿って環境フェスティバル、えんとつフェスティバル、不法投棄監視ウィークの実施報告を行う) 報告は以上です。</p>
会長	事務局報告に質問等はありませんか。
会長	議事に移ります前に、海外での研究業務から帰国されました、副会長から一言お願いします。
副会長	<p>昨年の7月から一年間の在外研究をしておりました。海外では食品廃棄に関するプロジェクトに関わりました。国連の持続的開発目標という食品廃棄の削減とは、日本といういわゆるフードロスだけでなく、食べられない部分の削減も問題にしています。</p> <p>また、行政の審議会における専門家の役割とは何かをイギリスの研究者に聞きまして、行政にお墨付きを与えるのか、新しいアイデアを提供するのか考えました。本審議会においての私の役割はどうあるべきか、考えながら務めたいと思います。</p>
会長	<p>それでは議事に移ります。</p> <p>本日の議題は2点、「一般廃棄物処理基本計画について」及び「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画について」です。</p> <p>なお事務局の説明については、諮問事項の「ごみの減量・資源化に向けた今後の施策のあり方について」および「ごみ減量・資源化に向けた市民・事業者・行政の協働のあり方について」に、なるべく沿った形で説明をお願いします。</p>

	まず、「一般廃棄物処理基本計画について」に関する説明をお願いします。
事務局	説明を行います。 ***** (補佐・主任・係長が各説明) ***** 説明は以上です。
会長	ただいまの件につきまして質問、意見等ございましたらお出してください。
委員	資源物持ち去り行為について、持ち去りをしている業者が小平市の集団回収の業者になっていることはどうなのでしょう。
事務局	改正の必要は感じております。集団回収は市の指定業者だけが行うように、進めております。
委員	製紙業界でも締め出しを図っているのですが、彼らは輸出をするので影響が少ない。
会長	情報提供ありがとうございます。他にありますか。
委員	***委員宅の状況報告が数件あり***
副会長	災害廃棄物処理基本計画の発生量予測で、63万トンというのは、物理的に小平市において一時的にも置ききれぬものなのでしょう。 また、災害時の近隣市との協定等は結ばれているのでしょうか。
事務局	小平市は住宅が多く、まとまったオープンスペースがないのが指摘の通りです。面積の広い公園やテニス場が仮置き場として利用可能性があるのか、検討したいと考えます。 また、最大で63万トンですが、処理をしながら入ってくるので、一度に出るわけではないと考えます。近隣市や企業とも、災害ごみを滞留させないよう協力を図ってゆきます。
会長	多摩地域では災害時の一時仮置き場の不足は懸念されます。 持ち去りの問題も各市で共通と思われ、本日は情報共有になったと思います。
会長	次に、「家庭ごみ有料化及び戸別収集への移行実施計画について」に関する説明をお願いします。
事務局	説明を行います。 ***** (主任が説明) ***** 説明は以上です。
会長	ただいまの件につきまして質問、意見等ございましたらお出してください。 ***** 質 疑 *****

委員	戸別収集の実施方法で、説明会を実施しておりますが、かなり細かい質疑にも丁寧かつ真摯に答えられているようで、質問集をHPで拝見いたしました。
事務局	説明会の同内容を動画配信しております。今後も出前講座の依頼はお受けします。
委員	説明会当日の混雑を見るに市民の関心は高かったが、混雑への対応にはいま一つ工夫が必要だった。
事務局	会場の増設などでできるだけ対応いたしましたが、不足を感じておりますので、2月に追加の説明会を予定しています。
副会長	市民になじみのない、容リプラの説明には、サンプルの強化などをした方がよいと思います。
事務局	サンプルでは全サイズを含むようにします。また、パンフレットではプラの説明に多くをかけるようにいたします。
事務局	分別辞典を現在の 800 品目から 1500 品目に拡大して、現在編集中です。分別アプリにもこれらは反映して、強化をはかります。
事務局	生ごみ堆肥化、店頭回収の強化、新センターでの常時回収実施といった、ごみ減量を推進する施策も充実します。
会長	2月から指定袋の販売が始まりますが、私の調査では、特定の袋種が一時的に品薄になる危険があります。なお、市にもよりますが 20・10 リットルが売れ筋のようです。
委員	おおむね5年に一度の制度見直しを行うとあるが、他市もこんなに長いのか。
事務局	基本計画の見直しに合わせて5年としているのですが、効果の測定には実際これくらいの実績の積み重ねが必要と考えます。5年にこだわるものではなく、必要であれば柔軟に対応することも考えます。
委員	地域センターを資源回収拠点として活用できないか。
事務局	本来は拡大生産者責任により、生産者・販売者に回収リスクを負ってもらわなければならないと考えております。将来的には市ではなく買った所に返すようなリサイクルとしたい。
事務局	消費者の点からは、リサイクル推進から、本当に必要なものだけを買う方向に、考え方をシフトして行ければと思います。この有料化がそのきっかけとなれば。
委員	***委員宅の状況報告が数件あり***
委員	ごみ袋の価格は単純従量制ですが、大きいほど安くするのはではないのか。
会長	ごみ減量をしてほしいので、むしろ逆で、大きい袋を割高にする考えすらあります。

会長	時間も迫ってまいりました。残りの説明をお願いします。
事務局	次に、新リサイクルセンターの建設状況、移転後の予定について説明を行います。 ***** (補佐が説明) ***** 説明は以上です。
会長	質問等ございますでしょうか。 なければ、事務局からその他の報告事項はございますか。
事務局	ここで、新しい資料の配布があります。今回「平成30年度 小平市の環境」が出来ましたので、本日お配りいたします。なお、内容は平成29年度のものとなります。
事務局	次回、第3回目の審議会でございますが、 3月13日(水)、3月19日(火) 3月20日(水)のいずれかの午後に開催を予定しております。 この場で、どの日程かに決めていただければ幸いです。
会長	それでは、第3回審議会の開催日程を決めたいと思います。 ご都合の悪い日に挙手していただき、都合の悪い方が少ない日、参加者が多い日に決めさせていただきます。 3月13日(水) 午後 が都合の悪い方。 【 1 名】 3月19日(火) 午後 が都合の悪い方。 【 1 名】 3月20日(水) 午後 が都合の悪い方。 【 1 名】
事務局	副会長の参加を考慮いたしまして、それでは、次回の開催は、 3月13日(水) 14時からとさせていただきます。 委員の皆様には開催日の1週間ほど前を目途に開催通知を送付させていただきます。
会長	それでは、他に何かございますでしょうか？
会長	それでは、他に何も無いようなので、本日はこれで閉会といたします。
	～ 散 会 ～